

女性プラザ男女共同参画支援室

— 女性が輝く社会の実現に向けて —

2019 Vol.43

Challenge Story

うしく明日をひらく女性の会

男性と女性が互いに認め合い自立して生きていける、そんな「男女共同参画社会」の実現を目指して、

- 共に学習しましょう
- 進んで行動しましょう
- 互いに広く交流しましょう

これらを目的に平成9年から活動してきました。会員は約70名。会の名称は女性としながらも、ここ数年は女性だけではなく男性の会員も増えてきていることがうれしい傾向です。男女共同参画社会の推進のためには、女性だけでなく男性の生き方、暮らし方、働き方を見直すことが大切であり、男性の会員が増え男性の意識の改革も進むことは大歓迎です。

◇活動目的

主な活動として、会員同士の学習交流会や視察研修で見識を広めつつ、市が行っている出前講座を利用して行政と市民が連携してできることを探る取り組みが恒例となっています。学習交流会ではグループワークも取り入れ、和やかに語り合う場を作っています。また、広報誌「アゴラー」を年2回発行し、会員や市内外の公共施設などに配布しています。



今年度の学習交流会



学習交流会でのグループワーク



視察研修先の利根浄化センター

会員の年齢も高齢化しており、若い世代の方たちへ活動をつないでいくのが課題だと感じています。活動の輪を広げ、他団体とも交流しながら、これからもコツコツと取り組みを積み上げていきたいと考えています。

ご活躍中の皆さんのチャレンジストーリーをご紹介します。それぞれの活動を参考に、男女共同参画を広げる活動を皆さんも始めてみませんか。



県議会傍聴

◇視察研修（市の公用バスを利用）

- ※生活に根ざした視点を大切に年1回は行う
- ・茨城空港の視察 茨城県議会の傍聴
- ・エコフロンティアかさま（ゴミ問題を考える）
- ・利根浄化センター（下水道の処理について）
- ・千葉県西部防災センター（防災の大切さを学ぶ）

今年度の県議会の傍聴では、県の取り組みと私たちの暮らしとがどうつながっているのかを考える機会となりました。また今年度の学習交流会では、「教育のなかで、今問われているもの」として教育長と語り合いました。地域ぐるみで子どもを育てるコミュニティ・スクールの取り組みについての話では、私たちがいろいろな場面で子どもたちに関わり、見守ることが大切であると感じました。

【うしく明日をひらく女性の会】に関するお問い合わせは

〒300-1221 茨城県牛久市牛久町 3196-40

TEL 029-871-3900

E-mail yama-chan@jcom.home.ne.jp

男女共同参画チャレンジ支援セミナー（第3回）

日時：令和元年11月20日（水）10時～12時

ライフ ステージ 私らしい Life stage

～私も相手も大切にする自己表現のコツ～

NPO法人やす託児所理事長の、安のり子さんを講師にお迎えし、『私らしさ』をキーワードに「私も相手も大切にする自己表現のコツ」をお話していただきました。

安先生は、自宅に「働いていないママも預けられる託児所」を開所し、ご自身は「子育てしながら働きたい！」という夢を叶えられました。人とちょっと違った生き方を貫いていらっしゃいます。

どんな環境でも「自分らしさ」を大事にしながら自己実現するためには、「自分の人生を主役で生きる」ことを基本に、主語を私にして、「私」メッセージを伝えることが大切であり、それが自己表現にも通じ、自分と向き合うことになるなど、人間関係構築のポイントを示されました。



グループワークでは、普段あまり感じていない自分の価値観（自身が大切にしていること、誰にも譲れないもの）や欲求（いま欲しいもの、したいこと）を文字に表し、お互いの価値観等に向き合いました。日頃不満の多い人ほど、他人の物差しで自分の価値観を決めているとも話されました。

最後に、自分の生き方や自分の欲求に沿って自分が選択したことならば、失敗しても自己肯定感が上がること。素直に自分自身の気持ちを伝え、目標や計画を立てることを習慣にすることが大切で、習慣化できるような解決策を見つけること。「今ここで、何を欲し、何を大切にしているか？」と自問し、自分を知ることから始めようと締めくくられました。

《参加者の声》

- ・日常生活や仕事の人間関係に活かしたい
- ・付き合いにくい人との会話術、対応が参考になった
- ・欲求や価値を考える時間は貴重だった
- ・自分を大切にすることを再確認した
- ・素直な自己表現が、目からウロコだった
- ・相手の話の聞き方を考えた



NPO 法人やす託児所 理事長
(株)保育サポートメイツ・いばらき
代表取締役
親業訓練インストラクター
安 のり子 氏





男女共同参画の推進 ～地域での活動にあたって～

講師：奥山和弘氏

男女共同参画推進員や市町村男女共同参画担当職員の方々を対象に、男女共同参画の理解を深め、参加者同士の連携を強化することを目的に、研修会及び交流会を開催しました。

今回は、元高等学校の教師で、「男女共同参画かたりすと」として各地で男女共同参画に関する講演を行っている奥山和弘先生を講師にお迎えし、「男女共同参画の推進～地域での活動にあたって～」というテーマの講演会を行いました。

講演会では、男女共同参画の基礎や地域での効果的な男女共同参画の推進方法などについてお話しいただき、参加者からは、「先生の話がとてもわかりやすく、おもしろかった」「男女共同参画についての理解が深まった」などの感想をいただきました。



講演会の後は、グループにわかれ、講演会の感想や日頃の活動について意見交換を実施しました。



奥山先生の著書 のご案内

講師の奥山先生の著書、『「男だてら」に「女泣き」ジェンダーと男女共同参画社会入門』（2003 文芸社）が、男女共同参画支援室の図書コーナーにあります。

ぜひご一読ください！



☆チャレンジセミナー☆

「時代を踏まえて起業しよう」

～ “いま” にマッチしたビジネスとは?～

講師：株式会社 EMMY（エミー）代表取締役社長
プロセスコンサルティングプラクティショナー
渡辺 満枝 氏

日時：令和2年2月21日（金）

13：30～15：30

場所：女性プラザ男女共同参画支援室

募集：30名（先着順） 参加費：無料

女性のための総合相談



家族、夫婦、学校、職場、地域等での悩み
ごとなどや、男女共同参画に関する苦情や
意見など、お気軽にご相談ください。

◆ 電話番号（なやみなし）

029-233-7837

9:00～17:00

◆ 利用時間 月～金（祝日を除く）

働く女性のためのキャリア相談

働く女性を対象に、お仕事やライフイベント
（結婚、出産、子育て等）の両立について、
キャリアに関する相談をお受けしています。

◆ 電話番号（なやみなし）

029-233-7837

◆ 利用時間 毎週水曜日 9時～17時

◆ Eメール

josei-kenmin3@pref.ibaraki.lg.jp

◆ 面接相談（要予約）

女性のための法律相談

普段抱えている困りごとはありませんか？

離婚、借金、交通事故、相続など…

女性の弁護士が様々な困りごとに無料で
お答えします。お気軽にご相談ください。

◆ 予約電話番号（サンキューハーモニー）

029-233-3982

◆ 毎月 第2金曜日

13:00～16:00（1人30分、要予約）

発行・お問合せ先

茨城県県民生活環境部

女性活躍・県民協働課

女性プラザ男女共同参画支援室

〒310-0011 水戸市三の丸 1-7-41

電話 029(233)3982

FAX 029(233)1330

メール josei-kenmin3@pref.ibaraki.lg.jp

URL <https://www.pref.ibaraki.jp/bugai/josei/danjo/danjokyoudousankaku.html>



◇水戸駅北口から那珂川
水府橋方向に向かって、
徒歩約10分

◇車でお越しの方は
三の丸庁舎（旧県庁舎）
駐車場をご利用ください。